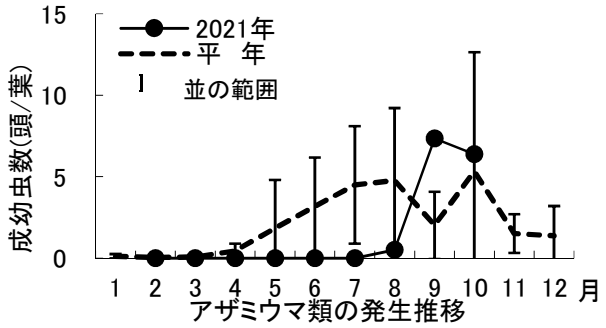
令和　3 年度　 11 月予報

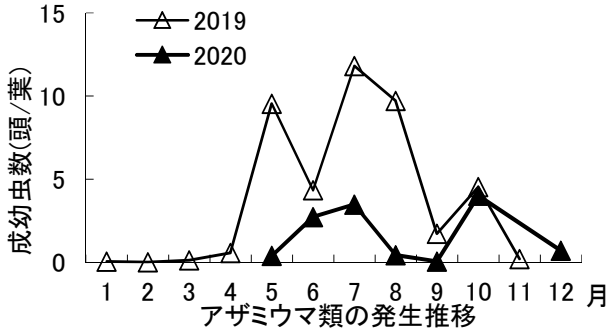
作物	マンゴー	地域	沖縄群島
病害虫名	チャノキイロアザミウマ		
調査結果	10 月の発生量（平年比）	並	
予報	10 月からの増減傾向	↘	
	11 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↘）	

調査結果

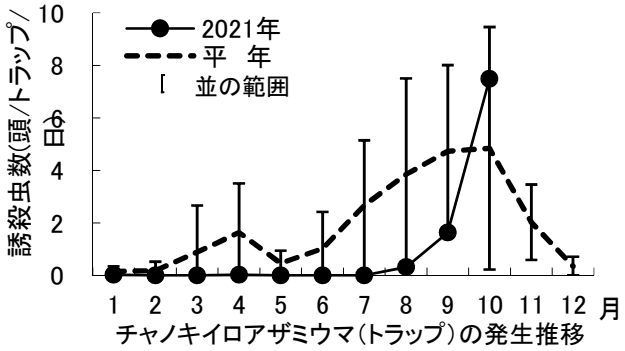
（見取り調査）　平均値



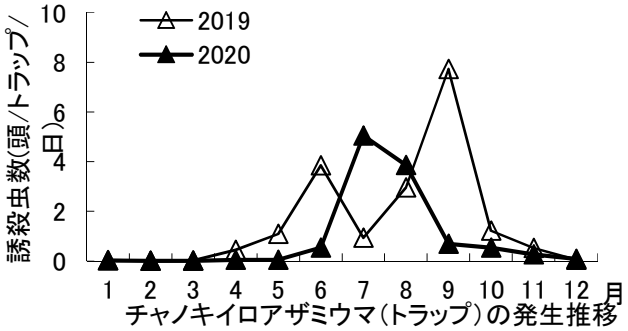
過去2年間の推移



（トラップ調査）　平均値



過去2年間の推移



・発生施設率：80%（平年値：83.6%）

・一部ほ場で発生が多く見られた

防除のポイント

・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。

・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

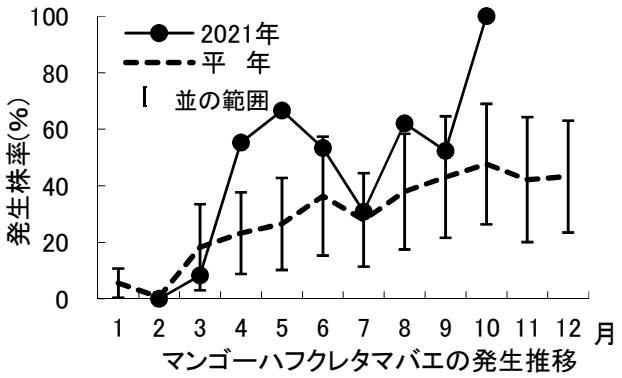
ナガエコミカンソウ

令和　3 年度　11 月予報

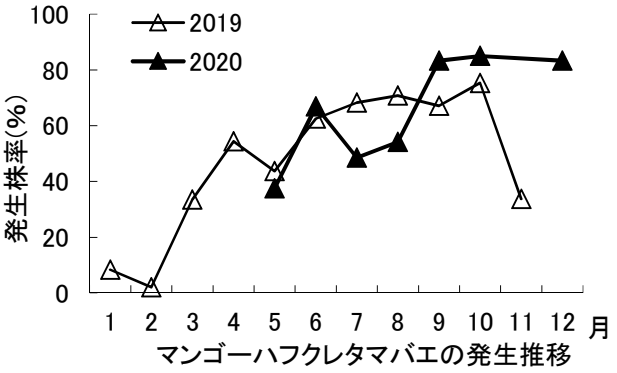
作物	マンゴー		地域	沖縄群島
病害虫名	マンゴーハフクレタマバエ			
調査結果	10 月の発生量（平年比）	多		
予報	10 月からの増減傾向	→		
	11 月の発生量（平年比）	多		
予報の根拠		平年の発生量の推移（↘） 新梢の発生量が減少するため		

調査結果

平均値



過去2年間の推移



・発生施設率：100%（平年値：72.4%）

防除のポイント

・幼虫は、新葉から新梢の軸までの柔らかい組織内に潜行して食害し、成熟すると飛び出し、地面に落下して蛹化する。

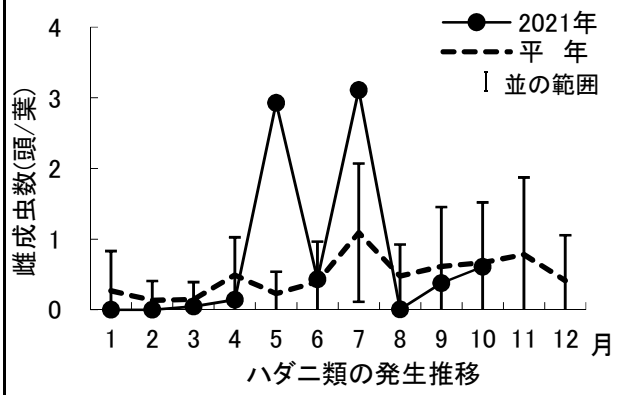
・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。

令和　3 年度　11 月予報

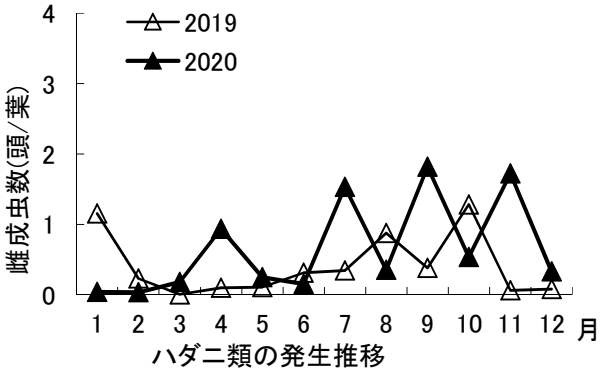
作物	マンゴー		地域	沖縄群島
病害虫名	① ハダニ類		シュレイツメハダニ	
調査結果	10 月の発生量（平年比）	並		
予報	10 月からの増減傾向	↗		
	11 月の発生量（平年比）	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗） 今後１か月の降水量が平年並の見込み		

調査結果

平均値



過去2年間の推移



- 発生種：シュレイツメハダニ、マンゴーツメハダニ
- 発生施設率：50.0%（平年値：55.6%）

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

ハダニの寄生による葉のかすれ症